

夏の暑いとき、皆さんはどのようにして暑さをしのぎますか。
クーラーをつける？ 扇風機をつける？ がまんする？ それとも・・・？

たしかに、クーラーをつけると部屋の中は涼しくなります。でも、その代わりに、クーラーの室外機から熱が放出され、街全体が暑くなってしまいます。また、クーラーは、エネルギーをたくさん使うため、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)の排出も増えてしまいます。クーラーの使い過ぎは、わたしたちの街、そして地球にもやさしくありません。

そこで、緑のカーテン!!

緑のカーテンは、夏の暑いときに、日が当たる窓の外を、アサガオやゴーヤのようなつる性の植物でおおう自然のカーテンです。

緑のカーテンは、夏の強い日ざしをさえぎったり、涼しい風を部屋の中に呼び込んでくれます。

涼しくなった分、クーラーをつける時間を減らせば、家計にも地球にもやさしくできます。

このガイドブックを読めば、あなたもきっと緑のカーテンをつくりたくなるはずですよ。

皆さんで、緑のカーテンを育てて、地球にやさしく快適な暮らしをはじめましょう!!



①窓から入りこむ日ざしをさえぎる。

緑のカーテンは、部屋に差し込んでくる日ざしを大幅にさえぎり、室内の温度上昇を防ぎます。

②壁や地面の表面温度を抑える。

建物の壁やまわりの地面は、日射によって暖められます。これらの温度が上昇すると、そこから発生する熱により、周りの温度もあがります。緑のカーテンは、壁や地面などの温度上昇を抑え、暑さを和らげることができます。

緑のカーテンの効果ってすごい!!

真夏日のある日、緑のカーテンのあるところとないところを比べてみました。

○壁面温度○

緑のカーテンで日かげになっている壁と、日かげになっていない壁では、最大で5.5℃の温度差がありました。

○軒下温度○

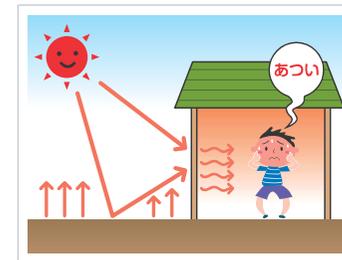
緑のカーテンがある軒下と、ない軒下では、最大で1.5℃の温度差がありました。

○室内の温度○

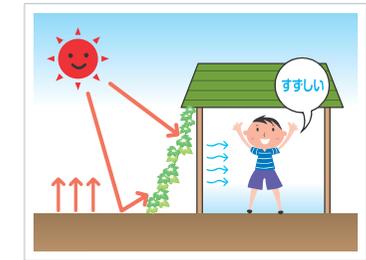
緑のカーテンがある部屋とない部屋では、最大で1℃の温度差がありました。

(調査：社団法人環境研究センター、愛知県環境調査センター)

緑のカーテンがないと...

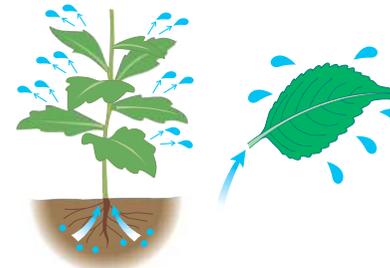


緑のカーテンがあると...



③蒸散作用で冷やす。

植物は、根から吸い上げた水分を葉から蒸散します。蒸散する際に、まわりの熱を奪うため、室内に入ってくる空気の温度を低くすることができます。



○冷房を控えて CO₂ 削減○

冷房時間を毎日1時間減らすことで、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)の排出量をひと夏で約9kg削減することができます。電気代はすると、約4,000円節約できます。

〔出典：財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」〕